

北鹿の学び舎から

2023

おかげさまで **30** 周年

卒業生からのメッセージ～30周年に寄せて～ ② 秋田職能短大

創立30周年に寄せて

創立30周年おめでとうございます。私は、一期生として創立したばかりの秋田職業能力開発短期大学校に入学いたしました。

工務店を経営していた父の仕事を見ていたこともあり、建築に興味を持ち建築の勉強

をしたと思います。さらには、あまり勉強が得意ではなかったため、最短で建築士等の資格を取得できる学校を考えた時に、短期大学校に魅力を感じ、入学試験を受けてみようと考えたこと記憶しています。

入学してからの短大生活はあつという間でした。今考えても2年間だったかなと思うくらい濃厚な時間でした。一期生であるため、当たり前ですが上級生もおらず、行事なども何をやるか、どのように実施するのかなど、参考になる前例が何もない状態の中で、自分たちで考え、やりたいことを決めていきました。自ずと楽しい行事になりました。

も楽しく、様々な相談にも親身に対応していただき、本当にお世話になりました。

楽しいことばかりでなく緊張した事もありました。卒業研究発表は、数カ月間の実験成果を同級生や先生など、多くの方々の前で発表しました。人前で話すことが苦手な私にとっては、一大事です。

当時の、木材と接合金物についての実験を行い、実験結果をまとめたこと記憶しています。張り詰めた会場の中で、

自分の考えやこれまでの成果をしっかりと伝えることができると思うと、とても緊張したことを今でも覚えています。勉強だけでなく色々な体験をさせていただきました。

父が1986年から高気密高断熱の住宅について勉強を始め、私も一緒に学びました。当時は北海道や北欧の温暖環境の考え方を参考にしていました。学んだことを実践し、

私に寮生活でしたが、上級生がいるわけでもなく、規則はありましたが比較的自由で、授業が終わると談話室で夜遅くまで同級生たちと語りあっていました。寮での食事は鼻外の子もいた為、食文化の違いを確認し新たな発見もあり面白かったです。当時は年齢の近い先生が多かったので、先生方との語り合いもとても

有限会社池田建築店 代表取締役

池田 佐保 さん



住居環境科 (平成6年度卒業)



自然素材を使用した省エネルギー住宅

卒業後私は、秋田市内の設計事務所に入社して建築の道を歩み始めました。その後、父から工務店の仕事を一緒にやってほしいと話があり、退職して自社の設計監理の仕事を手伝い、2017年に父から有限会社池田建築店の代表取締役社長を受け継ぎました。

少し当社の説明をさせていただきます。木造住宅をメインに地場産材の秋田杉無垢材を使用し、地震に強く、経年変化を楽しめる素材を使用しています。どこにいても寒くない快適な省エネルギー住宅の施工を目指しております。

今後とも期待しております。